

南東北パワーリハビリテーションセンター

秋の収穫祭を平成最後の新米を使用して、[五平餅]を作りました。ご飯を手で丸めて、ちょっと形は色々ありましたが特製みそをつけて食べました。

自分で作った餅をとて美味しく頂き、楽しまれ笑顔あふれる収穫祭になりました。



セラパテは指、手のひら、手首を鍛える為のシリコンパテです。握力の強化に効果的です。使用方法など興味のある方は、いつでもリハビリスタッフにお声掛け下さい。また自宅での生活動作等、お困りの事がありましたら遠慮なくご相談下さい。



ぼたん通信

11月号



【平成三十年十一月十五日発行】
 一般財団法人 脳神経疾患研究所
 附属総合南東北病院 附属須賀川診療所
 南東北通所リハビリテーションセンター須賀川
 南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川

年末年始の休みについて

拝啓、初冬の頃、皆様におかれましては、益々ご清栄の事と拝察いたします。平素は当施設をご利用頂きましてありがとうございます。今年度の年末年始の休業日について下記の通りご連絡致しますので何卒宜しくお願い致します。 敬具

記
 年末年始休業日

12月30日(日) ~ 1月3日(木)

御不明な点などがございましたら、遠慮なくご連絡下さい。
 TEL 0248-73-3329 (担当 國分 まで) 以上

異動職員 よろしくお祈いします



介護福祉士
 下河邊 早紀
 (しもこうべ さき)
 趣味
 ・旅行
 特技
 ・スノーボード

一言
 泉崎より異動になりました。
 一生懸命頑張ります。



(一財)脳神経疾患研究所
 附属 総合南東北病院 附属 須賀川診療所
 TEL (0248)73-3331 (代表)
 FAX (0248)72-9590
 南東北通所リハビリテーションセンター須賀川
 南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川
 TEL (0248)73-3329 (通所直通)
 【関連事業所】
 南東北須賀川居宅介護支援事業所
 南東北訪問看護ステーション たんぼぼ
 962-0032
 須賀川市大袋町206-2
 e-mail:sukagawaclinic@mt.strins.or.jp
 homepage: http://www.sukagawa-clinic.com/

編集後記

各地で紅葉が見頃をむかえ、北国からは初雪の便りも届き始める11月、は、秋から冬へと移り変わる美しい自然に目を奪われます。また、様々な秋の味覚が盛り沢山の美味しい季節です。寒くなってくる、暖かいお鍋が恋しくなりますね。旬の野菜や果物など美味しくいただき、来る冬に備えていきましよう。



発行 2018年 11月号
 須賀川診療所
 脳神経疾患研究所
 ぼたん通信担当

『今月の利用者様の川柳・短文『作品募集中』』

たくさんの作品を有難うございます。今後も作品募集中です。是非ともご参加下さい。



『色とりどり コスモスの花咲きて
トボがに舞う秋』
『花も長生々に咲いて
人の世界の様に』
『赤や黄色の景色
雲流れゆく秋となりて』
『晩秋を
色もあせバ残りに
目あせバ残りに
愉しみます』

短文

インフルエンザの予防接種について

インフルエンザにかかる人は11月頃から増え始め、ピークは12月～3月頃までに患者数が増えます。流行前のワクチン接種は**発病する可能性を低減させる効果**と、**かかった場合の重症化防止**に有効です。さらに、インフルエンザは合併症も特に注意すべき疾患です。過去にインフルエンザの大流行での多くの死亡は、細菌の二次感染による肺炎によるものが多くありました。ワクチンは発症率を下げるだけでなく、**肺炎などの合併症の頻度も下げる事**が出来ます。もしかかってしまったら、なるべく**早めに医療機関を受診**しましょう。安静にして体を休めると共に、他の人にうつさない様にする事も大切です。

研修 参加してきました。

職種 介護福祉士 氏名：塩田 真也
テーマ：排泄ケアとオムツの使い方
内容：平成30年10月16日(火) ユニチャーム株式会社 福島工場 排泄ケア研究所の福川三佳子先生の研修会に参加してきました。講師の福川先生は以前病院で看護師として勤務されていた方で、高齢者に多い排泄に関する症状にも詳しく、そのひとつとして過活動膀胱について学びました。また、排泄の意義として身体的側面（生命維持活動）、社会的側面（排泄のルール）、文化的側面（排泄の羞恥心）、精神的側面（満足感・開放感）の4つがある事を学びました。排泄に障害があるからオムツを使用するという考えではなく、様々な側面、環境を的確に把握し、トイレで排泄をするという意義を今以上に大切にしていきたいと思えます。

《来月の通所リハビリ行事予定》

★ クリスマス会



《来月のパワーリハビリ行事予定》

★ クリスマス会



南東北通所リハビリテーションセンター 須賀川

10月の行事は15日に『望カラオケ愛好会』の方を招き、歌を披露して頂きました。会長の久保田さんには、北島三郎さんの「男の人生」や「母のかばん」を歌って頂きました。美空すずめさんは、子供のころから美空ひばりさんが好きで歌っていたそうで、「花笠道中」や「悲しい酒」など、とても美しい女性のような声で歌声を披露して下さいました。



利用者みなさんも手拍子しながら歌を聴き入っていました。親しみの曲も多く、一緒に歌う姿や笑顔もたくさんみられ、盛り上がり、スタッフ一同うれしく思いました。